

1,456店舗の導入実績
支持される電子お薬手帳アプリ

電子お薬手帳

患者と地域医療をつなぐメディカルコミュニケーションツール



e薬Link との連携・高セキュリティでの情報管理
電子お薬手帳相互リンク



お薬手帳を選定する際の重要なポイント

患者と薬局が使いやすいこと

薬局の運用に乗らないと業務が増えるだけでマイナスになることもあります

患者側アプリ

- シンプル
- 登録方法が簡単
- 端末を渡す必要がない

薬局側システム

- 調剤予約の自動印刷
- お薬の自動登録
- 端末を選ばない

特徴

1. シンプルな薬局の運用フロー
2. シンプルなアプリ構成
3. 他システムとの連携性が高い
4. 地域医療連携の実績がある
5. 企業ブランドでの提供が可能(カスタマイズ)



お薬の登録

薬局から発行された QRコードを読み取って登録をしたり、お薬情報が書かれた紙を撮影して登録をおこないます。市販薬はバーコードを読み取っての登録が可能です。



かかりつけ薬局の登録

患者様がよく利用する薬局をかかりつけ薬局として登録をすることができます。かかりつけ薬局に登録することで、調剤の予約を行うことができますようになります。



管理システム

薬局の管理画面で処方せんその他、患者様の情報を確認することができます。管理画面用PCとプリンターを接続すると自動で処方せん印刷可能。

利用者数

35.2万人

導入実績

登録薬局数

1,456店舗

対応アプリケーション

全て と連携
国の掲げる個人情報の取扱いに準拠



地域医療連携



その他連携

